

日本工学院専門学校	開講年度	2022年度	科目名	インテリアコーディネート実習3		
<b>科目基礎情報</b>						
開設学科	インテリアデザイン科	コース名	全コース	開設期 前期		
対象年次	3年次	科目区分	選択	時間数 120時間		
単位数	4単位			授業形態 実習		
教科書/教材	参考作品・参考資料等は、授業中に配布、掲示する。					
<b>担当教員情報</b>						
担当教員	林 準也	実務経験の有無・職種	有・インテリアコーディネーター			
<b>学習目的</b>						
この科目は実際に課題制作を通して表現特性について学びます。課題の趣旨を理解し、調査、設定、空間構成を行い、各図面およびマテリアルボードを作成し、相手に伝わるプレゼンテーション力を向上させる。実務レベルの商品知識やコーディネート技術を求める応用的な学習である。						
<b>到達目標</b>						
課題条件をもとに、テーマを設定しコンセプトを立てられる。他者にイメージがしやすい図面の作図ができる。インテリアエレメント、マテリアルの選定ができる。マテリアルボードの制作ができ、他者に意図を伝えられる表現方法の幅を広げる。						
<b>教育方法等</b>						
授業概要	この授業では、課題条件がある中で空間デザイン提案を行うが、実務を想定したワークフローで進め インテリアコーディネーターとしての仕事をリアルに理解できるようにする。寸法や空間サイズ感、商品知識、トレンドなど実務に必要な知識を高める。					
注意点	授業に出席するだけでなく、制作にあたっては各自で授業の事前準備と事後のフォローを前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は課題提出とプレゼンテーションの実施ならびに評価を受けることができない。					
評価方法	種別	割合	備 考			
	プレゼン	20%	制作物の発表方法、内容について評価する			
	課題完成度	40%	提出課題完成度を総合的に評価する			
	リサーチ	20%	制作準備と過程を評価する			
	平常点	20%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する			
<b>授業計画（1回～15回）</b>						
回	授業内容	各回の到達目標				
1回	商品知識／課題説明	欧州展示会にみる2019年トレンド、あかるけた部屋になる20のルール／マンションリノベーション				
2回	プランニング	コンセプトメイキングについて、イメージ画像収集				
3回	プランニング	コンセプト、予算案をたてる、イメージ画像収集				
4回	ショールーム見学	住宅設備 キッチン、バス、トイレの知識研修				
5回	商品選定	壁装材、窓装飾、照明、家具、雑貨、テーブルセッティング他 検討				
6回	商品選定	壁装材、窓装飾、照明、家具、雑貨、テーブルセッティング他 検討				
7回	商品選定	照明選定、照明計画図面化する				
8回	商品選定	照明選定、照明計画図面化する				
9回	商品選定	家具選定 スペックシートの作成				
10回	プランニング	各種図面作図				
11回	プランニング	各種図面作図				
12回	制作	プレゼンテーションボード、マテリアルボードの作成				
13回	制作	プレゼンテーションボード、マテリアルボードの作成				
14回	制作	プレゼンテーションボード、マテリアルボードの作成（仕上げ）				
15回	講評	総合課題／ プrezentation				